

いたばし観光ボランティア「もてなしたい」についてのQ&A

Q1. いたばし観光ボランティア「もてなしたい」とは？

- A 板橋区が平成17年4月に観光振興を目指し、観光センターを設立して江戸時代の旧中山道板橋宿関連の資料を中心とした紹介展示を始めました。同時に板橋区内をご案内するボランティア組織を立ち上げました。
「もてなしたい」とは、訪れて下さる皆様をおもてなしの心をもってご案内する、おもてなしをしたい、おもてなしをする隊という思いを込めてつけた愛称です。活動の任期は4月から3月までの1年間で、更新も可能です。

Q2. 「もてなしたい」の活動内容は？

- A ■事務連絡会の実施
(場所) 観光センターと同建物の板橋地域センター2階レクホール
(日時) 毎月10日頃、午前中2時間程度
(内容) 前月ガイドの報告、区からの伝達事項報告、もてなしたい情報交換
- 勉強会の実施
(場所) 板橋地域センター2階レクホール
※他施設で実施する場合もあり。
(日時) 毎月下旬、午前中2時間程度
(内容) 観光ボランティアガイドとしての知識・教養を学ぶため、講師を呼んでの講習会を実施。
講習会終了後は、地域情報交換の場を設けています。
- 観光センターの当番
観光センターにて、来館者に展示物の説明や近場のガイド(当日ガイド)をします。
午前と午後2人ずつの当番制で、月に2～3回の当番回数となります。
- ガイド(予約ガイド)
ガイドを予約された方々に対し、区内ガイドを行います。
- その他
パネル展(年2回)の実施、区及び観光協会が行う観光施策への協力など

Q3. 活動経費・報酬は？

- A 報酬・謝礼は一切ありません。
ガイド等に伴い、参加者から謝礼を受けることもできません。
なお、活動にかかった交通費は最短経路による実費を支給いたします。
活動時間中における事故（怪我）に対しては、区でボランティア保険を掛け
ています。

Q4. ガイドになるための勉強方法は？

- A 1) 現在5つのエリア別の基本コースがあります。各コースの説明マニュアル
がありますので、マニュアルを少しずつ読み込んでいただきます。
2) 座学から実践までを組み合わせた約10回程度の新人研修（約半年間）を
受講していただきます。
3) お客様をご案内する際に、先輩ガイドと一緒に歩き、ガイドの様子を見て
勉強していただきます。
4) 当番時でも、来訪者がいない時は、先輩の話を聞いたり、資料・書籍を
読んだりもできます。
5) 初めのうちは先輩ガイドとペアを組み、初めからコース全てのガイドでは
なく、コースの中の3～4ポイントからガイドを始めるなどの工夫をしてい
ます。

参考

- 「もてなしたい」の在籍者
57人（男性 33 女性 24）※令和7年12月現在